

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	観光魅力創造・発信事業				事業番号	008-088	
担当部署名	文化観光局	局	観光部	部	観光推進課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3)類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数					
			有	現状値	1,031,854人(2018年)		目標値	1,400,000人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画	堺観光戦略		
3	事業開始年度	平成 30 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 12 年度
4	実施根拠	—		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、実行委員会					
6	事業の対象	本市への来訪者及び市民				対象数	単位
						-	-
7	事業の目的	堺が持つ類いまれな歴史や伝統、文化を最大限活かしながら、新たな観光魅力の創出や広域のかつ積極的な情報発信及びプロモーションを実施し、本市への誘客、市内周遊を促進することで、観光面での地域経済の活性化を図る。					
8	事業内容	・鉄道事業者と連携した誘客及び周遊促進事業の実施 ・歴史街道推進協議会、西高野街道観光キャンペーン協議会、竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会等への参画 ・南河内エリアをはじめとした周辺自治体と連携した広域的な周遊促進事業の実施 ・堺フィルムオフィスによる映像作品を通じた都市魅力の発信 ・観光庁やJNTOなど、各種団体と連携し、情報共有や発信					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	堺フィルムコミッション実行委員会 等					
10	公民連携・協働事業	鉄道事業者と連携した周遊促進事業の実施					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	重点エリア来訪者数（世界遺産エリア、環濠エリア、堺東エリア、堺ベイエリア）	万人	目標値	—	—	936	1,200
			実績値	848.1	870.9		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	堺の魅力発信や誘客プロモーションを通じて観光客数が増加することは本事業の目的に寄与すると考えられるため。また、堺市基本計画及び堺観光戦略の期間が満了し、新たな計画等が策定されるため、KPIと本事業の成果指標を合わせるもの。					
	目標値の設定根拠・算出方法	携帯電話事業者の位置情報ビッグデータに基づく全人口推計（拡大推計）					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	他都市と連携した周遊事業実施回数	件	目標値	7	8	8	
			実績値	7	8		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	他都市と連携した観光周遊を実施することで、広域的な誘客・周遊が見込めるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去実績から算出					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		観光魅力創造・発信事業				事業番号		008-088			
Ⅲ. 投入量											
事業コスト											
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）											
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算		当初予算		
		事業費（a）	15,647		27,265		56,218		40,190		32,266
		国支出金	0		0		38,800		20,700		0
		府支出金	0		0		0		0		0
		市債	0		0		0		0		0
		その他（ふるさと納税）	0		0		2,301		2,301		13,485
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0
14	人件費（b）	15,100		15,080		15,720		15,720		21,540	
		15,100		15,080		15,720		15,720		21,540	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	30,747		42,345		71,938		55,910		53,806	
事業費の内訳											
（単位：千円）											
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		大屋根リングの活用	R7	決算	0	0	大阪デスティネーションキャンペーン協議会負担金	R7	決算	4,828	4,828
			R8	予算	8,000	0		R8	予算	1,380	1,380
		環濠エリアでのイベント助成	R7	決算	0	0	関西国際空港内広域観光案内推進協議会分担金	R7	決算	800	800
			R8	予算	4,500	4,500		R8	予算	800	800
		堺フィルムコミッション実行委員会負担金	R7	決算	3,000	3,000	国際観光振興機構会費	R7	決算	500	500
			R8	予算	3,000	3,000		R8	予算	500	500
		JR沿線周遊施策	R7	決算	400	400	歴史街道推進協議会会費	R7	決算	500	500
			R8	予算	2,830	0		R8	予算	500	500
		万博レガシーを活用した堺市の魅力発信と誘客施策	R7	決算	0	0	その他（報償費、旅費、使用料及び賃借料、負担金等）	R7	決算	30,162	7,161
			R8	予算	1,450	725		R8	予算	9,306	7,376
		Ⅳ. 事業の効率性									
単位当たり経費											
17	①	重点エリア来訪者数（大仙公園エリア+環濠エリア）			人	令和6年度		令和7年度			
	②	上記①にかかる年間経費			千円	42,345		55,910			
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	20		26			
	算出についての説明等										
Ⅴ. 評価											
費用対効果に係る所見											
18	令和7年度は市内宿泊施設へのエネルギー価格高騰支援関係の支出を計上したため、単位当たりの経費は前年度から増加したが、その分を除くと費用対効果は向上した。										
	【重点エリア来訪者数（大仙公園エリア・環濠エリア）】 〈令和6年度〉目標値：(大仙) 35万人・(環濠) 220万人、実績値：(大仙) 22.2万人・(環濠) 185.5万人 〈令和7年度〉目標値：(大仙)60万人・(環濠)300万人、実績値：(大仙) 28.4万人・(環濠) 184.2万人										
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）											
19	・大阪・関西万博を契機として、万博シャトルバス内での堺市への誘客チラシの配架や万博会場において本市の観光スポットや宿泊施設で利用できるデジタルクーポンを配布するなど、堺市のPR活動に積極的に取り組み、成果指標である重点エリアの来訪者数の増加に寄与した。また、鉄道事業者と連携した大阪デスティネーションキャンペーンにおいて広域的なプロモーションを実施し、市外からの誘客を推進した。さらに、令和7年度は紅葉等の季節性イベントのPRにも新たに取組んだ。 ・堺フィルムコミッション事業では、堺ロケーション支援助成制度を活用し、映画撮影を1件実施したほか、市内でのテレビ撮影支援等を49件行い、本市の認知度向上に貢献した。										
20	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）										
	必要性 ■ 高い □ 低い 有効性 ■ 高い □ 低い	来訪者数は令和3年度以降の取組により増加しており、今後も来訪者数及び消費額単価の向上のために引き続き必要性の高い事業と考える。									